

石川星太郎

(Seitaro Ishikawa Conductor)

1985年生まれ、東京都出身。東京藝術大学音楽学部指揮科、ロベルト・シューマン音楽大学デュッセルドルフ指揮科卒業。

藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。2011、2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2015年ドイツ大学オーケストラ指揮者コンクールセミファイナリスト。同年国際リヒャルト・ワーグナー協会奨学生。2016年第1回フェリックス・メンデルスゾーン国際指揮者コンクール第2位受賞。

レパートリーはバロックから現代音楽まで広範。国内では宗教合唱曲も多く指揮し、また国内外の多くの新作初演を行うなど、若手作曲家たちからの信頼も厚い。2006年から2016年まで武生国際音楽祭（音楽監督：細川俊夫）に指揮者、ピアニストとして毎年出演した。また2009年より演奏会シリーズ「東京私的演奏協会」を主宰し活発に演奏活動を行った。2015年1月ソウル・アート・センターでの「日韓国交正常化50周年記念コンサート」では、日韓のプロオーケストラ奏者による史上初の合同編成オーケストラの指揮者として韓国側から推薦を受け好評を博す。2016年にはサントリー芸術財団サマーフェスティバル国際作曲家委嘱シリーズ<カイヤ・サーリアホ>に出演。2018年にはハンブルク州立歌劇場にてペーター・ルジツカの新作オペラ「ベンヤミン」の副指揮を務め、世界初演の成功に貢献する。故ゲルハルト・ボッセのアシスタント指揮者としての任も担い、2013年以降はボッセの後任として神戸市室内管弦楽団の3月定期演奏会などの指揮者を務めている。

国内ではこれまでに読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、神戸市室内合奏団を指揮。海外では、コリアン・チェンバー・オーケストラ、ケルン放送管弦楽団、ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレン、ベルギッシュ・シンフォニカー、フィルハーモニカ・ディヌ・リパッティ・サトゥマーレ、ミハイル・ヨラ・フィルハーモニックオーケストラ、スイス・ボズヴィル・アンサンブルなどを指揮している。

指揮を田中良和、ハンス=マルティン・シュナイト、ゲルハルト・ボッセ、リューディガー・ボーンに師事、ピアノを林達也、ユーラ・マルグリリスに師事、コレペティトウアをゲルハルト・ミヒャルスギに師事。

約 1000 字（2019 年 6 月）

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

石川星太郎

(Seitaro Ishikawa Conductor)

東京藝術大学音楽学部指揮科、ロベルト・シューマン音楽大学デュッセルドルフ指揮科卒業。
藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。2011、2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2015年国際リヒャルト・ワーグナー協会奨学生。2016年第1回フェリックス・メンデルスゾーン国際指揮者コンクール第2位受賞。

レパートリーはバロックから現代音楽まで幅広く、国内外で新作初演も積極的に行なっている。2006年から2016年まで武生国際音楽祭（音楽監督：細川俊夫）に指揮者、ピアニストとして毎年出演。

2016年サントリー芸術財団サマーフェスティバル国際作曲家委嘱シリーズ<カイヤ・サーリアホ>に出演。2018年にはハンブルク州立歌劇場にてペーター・ルジツカのオペラ「ベンヤミン」の副指揮を務め、世界初演の成功に貢献する。

これまでに読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、ケルン放送管弦楽団、ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレン、ベルギッシェ・シンフォニカー等を指揮している他、故ゲルハルト・ボッセのアシスタント指揮者としての任も担い、2013年以降はその後任として神戸市室内管弦楽団の3月定期演奏会などの指揮者を務めている。

指揮を田中良和、ハンス=マルティン・シュナイト、ゲルハルト・ボッセ、リュウディガー・ボーンに、ピアノを林達也、ユーラ・マルグリス、コレペティトウアをゲルハルト・ミヒャルス各氏に師事。

約600字（2019年6月）

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

石川星太郎

(Seitaro Ishikawa Conductor)

東京藝術大学音楽学部指揮科、ロベルト・シューマン音楽大学デュッセルドルフ指揮科卒業。
藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。2011、2012年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2015年国際リヒャルト・ワーグナー協会奨学生。2016年第1回フェリックス・メンデルスゾーン国際指揮者コンクール第2位受賞。

レパートリーはバロックから現代音楽まで幅広く、国内外で新作初演も積極的に行なっている。2016年サントリー芸術財団サマーフェスティバル国際作曲家委嘱シリーズ<カイヤ・サーリアホ>に出演。2018年にはハンブルク州立歌劇場にてペーター・ルジツカのオペラ「ベンヤミン」の副指揮を務め、世界初演の成功に貢献するなど内外で幅広く活躍している。

約300字（2019年6月）

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Seitaro Ishikawa

(Conductor and Pianist)

Seitaro Ishikawa was born in Tokyo in 1985. He won 2nd Prize in the Felix Mendelssohn International Conducting Competition in 2016.

In recent years, he has appeared on Japanese television with the Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, on tour with Ensemble Boswil in Switzerland, and with a Japanese-Korean joint orchestral group as part of a special event at the Seoul Arts Center commemorating the 50th anniversary of diplomatic relations between Japan and the Republic of Korea.

Ishikawa's conducting repertoire ranges from sacred works by Bach to contemporary music. As a pianist as well, his activities are diverse, ranging from the performance of solo contemporary works to vocal accompaniment.

He has conducted the Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, Japan Philharmonic Orchestra, Kanagawa Philharmonic Orchestra, Osaka Symphony Orchestra, Kansai Philharmonic Orchestra, Sendai Philharmonic Orchestra, Kobe City Chamber Orchestra, WDR Funkhausorchester, Neue Philharmonie Westfalen, Bergisch Symphoniker, Thessaloniki Symphony Orchestra, Filarmonica de Stat Dinu Lipatti Satu Mare, and Mihail Jora Philharmonic Orchestra.

Ishikawa received piano training from Tatsuya Hayashi and Jura Margulis, and conducting instruction from Yoshikazu Tanaka, Hanns-Martin Schneidt, Gerhard Bosse, and Rüdiger Bohn at the Robert Schumann Hochschule Düsseldorf.

He participated twice in the International Piano Academy Freiburg. He holds a Bachelor of Music in Conducting from Tokyo University of the Arts, where he received the Acanthus Music Prize. Ishikawa also served as assistant conductor to the late Gerhard Bosse, succeeding him as a conductor of the Kobe City Chamber Orchestra's subscription series. From 2006 to 2016, he appeared annually at the Takefu International Music Festival in central Japan. In 2018, he participated as assistant conductor in the world première of the opera "Benjamin" by Peter Ruzicka at the Hamburg State Opera.

2019/20 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092